

特集——政治的芸術の再生にむけて

そのころと、唯今と

運動族の命運

作家 小沢信男 2

対談

企画展「運動族 花田清輝」を開催して

企画および参加者との討議の中で考えたこと

福岡市文学館 嘱託員 田代ゆき 6  
編集者 田中芳秀

内破のコミュニズム

大西巨人「神聖喜劇」の基底思考

一松学舎大学教授 山口直孝 16

いかにして「明日」は可能か

『精神の氷点』考察

HOWS受講生 伊藤龍哉 28

深淵としての人間

HOWS講座「大西巨人作『地獄篇三部作』を読む」

構成・明治大学教授 立野正裕 42

追悼 大西巨人

福岡市文学館発行「文学館倶楽部」(No.19) 二〇一四年十月十五日号より転載

福岡市在住 会社員 沼田欣二 14

現代の生と死を探究する内なる旅  
言論公表者の「自由」とはなにか

木村真実 64  
君塚栄子 65

啄木、社会主義への歩み

続・透谷から啄木へ

編集者 渥美 博 98

この人に聞く

近代日本文学と朝鮮

安重根と石川啄木

元・朝鮮大学教授 下 宰 洙 124  
編集者 渥美 博  
編集者 松岡慶一

鼎談

「壁」を壊すたたかい

黄英治の文学作品をめぐって

荒川源吾×染物職人 石井政和×編集者 田中芳秀 162

＜インタビュー＞  
立野正裕著『洞窟の反響』からの長い旅  
日本軍慰安婦問題W ebサイト制作委員会 編『Q&A慰安婦・強制・性奴隷 あなたの疑問に答えます』本郷文化フォーラム 女性労働研究会  
長谷川政國著『すみだ春秋』文化活動家 岡野奈保美 74  
塩原俊彦著『ウクライナ・ゲート』「ネオコン」の情報操作と野望 横濱国立大学 名誉教授 木村英亮 76  
『大衆文藝ムジカ』創刊号01(丘のつね工房ムジカ編)／『沖縄・高江やんばるで生きる』(写真II森住卓／解説II上智恵)／『原発 チェルノブイリ・福島そして釜山』(NPOふくしま支援・人と文化ネットワーク発行) 78

＜続・拉致問題で歪む日本の民主主義④＞  
拉致問題は「最重要課題」でないことを示した総選挙

マスコミはいっままで安倍首相に同調し続けるつもりなのか

琉球大学 名誉教授 高嶋伸欣 80

＜読書ノート＞

立野正裕著『洞窟の反響』からの長い旅  
日本軍慰安婦問題W ebサイト制作委員会 編『Q&A慰安婦・強制・性奴隷 あなたの疑問に答えます』本郷文化フォーラム 女性労働研究会  
長谷川政國著『すみだ春秋』文化活動家 岡野奈保美 74  
塩原俊彦著『ウクライナ・ゲート』「ネオコン」の情報操作と野望 横濱国立大学 名誉教授 木村英亮 76  
『大衆文藝ムジカ』創刊号01(丘のつね工房ムジカ編)／『沖縄・高江やんばるで生きる』(写真II森住卓／解説II上智恵)／『原発 チェルノブイリ・福島そして釜山』(NPOふくしま支援・人と文化ネットワーク発行) 78

＜文庫発掘＞

『坪田譲治童話集』など坪田譲治著 大西赤人 15

＜映画再見＞

『生きものの記録』黒澤 明監督 小松厚子 67

＜川柳／笑歌＞ さんほんの矢 笑 い 茸 68

＜連載＞

＜放射能汚染と向かい合うための基礎知識＞ 今中哲二 123  
＜原発事故被災者の声＞ 國分富夫 161  
＜東日本大震災・環境地区復興委員だより＞ 金野正晴 160  
＜源八おじさんとタマ＞ 中村 徹 88  
＜波来土の漫画館＞ 波来土 97  
＜イラスト通信＞ 広浜綾子 175

＜読者会から＞

閉塞状況をどう打ち破るか 平山二郎 174  
東京西部読者会から

＜表紙の絵について＞

『裸形のランドスケープ』(二〇一四年制作、キャンパスに油彩、ハ〇×六〇㎝) 富田幸衛 13

＜デザイナーの独り言＞

デザイナー 追川恵子 176  
編集後記 176  
デザイナー イラスト・金山政紀

